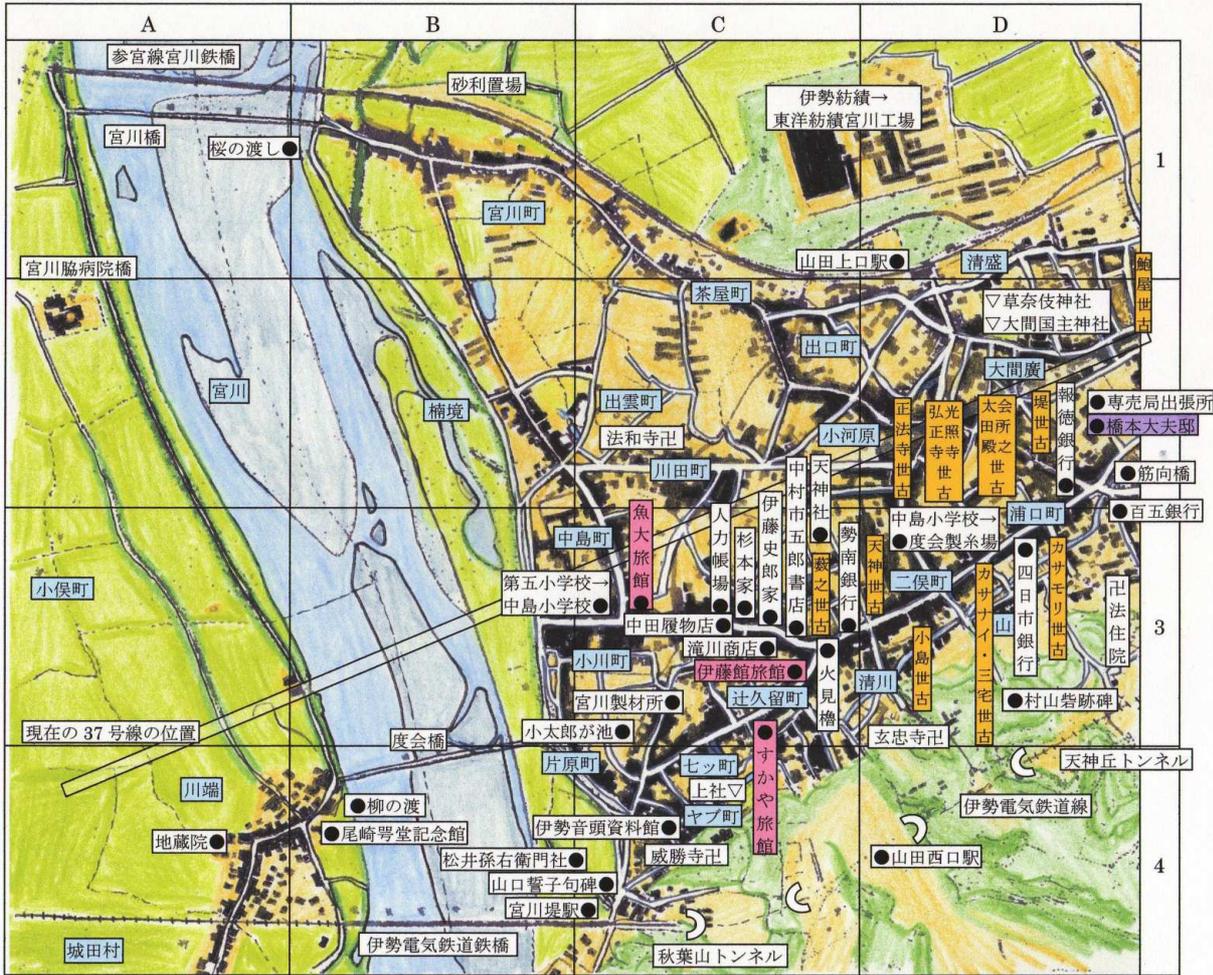


近世伊勢参宮名所図会

筋向橋より西 周辺

2023年9月1日

～伊勢探訪地図～



大日本帝国陸地測量部 昭和5年実測及仲図修正の地図の一部を拡大し着色、古い絵葉書に出てくる名所について、あった(と思われる)場所について年代無視で示しています。間違っている所や追加しなければならない所もあると思いますので、現地に行って確認し更に精度を上げたいと思っていますし、ご指摘いただければ幸甚です。

町名	浦口町	うらぐちちょう	D2	浦口3
町名	宮川町	みやがわちょう	B1	宮川1
町名	山名	やまな	D3	浦口3
町名	出雲町	いずもちょう	C2	宮川1
町名	小河原	こかわら	CD2	浦口1
町名	小川町	おがわちょう	C4	辻久留1
町名	小俣町	おばたちょう	A3	小俣
町名	城田村	しろたむら	A4	中須町
町名	清盛	きよもり	D1	常盤1
町名	川端	かわばた	A3	川端
町名	茶屋町	ちややちょう	C2	宮川1
町名	中島町	ながじまちょう	C3	中島12
町名	辻久留町	つじくろちょう	D3	二俣 辻久留 中島
町名	楠境	くすさかい	B2	宮川1
町名	二俣町	ふたまたがわ	A3	浦口 二俣
町名	片原町	かたはらまち	C4	中島2

公共	宮川脇病院	みやがわわきびょういん	A2	小俣町 現 宮川医療少年院
公共	尾崎号堂記念館	おざきがくどうきねんかん	B4	川端町
	憲政の神様と言われ、世界連邦を目指して恒久的な平和を提唱した偉人。米国ワシントンのホトマック河畔に桜を贈った。神奈川県津久井町生まれた後、高崎を経て伊勢市に移住。			
公共	伊勢音頭資料館	いせおんどしりょうかん	C4	辻久留1
学校	中島小学校	なかじましょうがっこう	B3	中島12
河川	清川	きよかわ		上社あるいは威勝寺跡が源流か？
河川	宮川	みやがわ		1100年頃平清盛が堤防を築く
河川	小太郎が池	こたろうがいけ	C3	中島2 昭2埋立
橋	桜の渡し	さくらのわたし	B1	宮川2 参宮線宮川鉄橋そば
橋	柳の渡し	やなぎのわたし	B4	川端町 尾崎号堂記念館そば

柳の渡し高札文:むかし宮川には橋がなかった。ニヶ所の渡し場で渡し舟が人と物のすべてを運んだ。下の渡し(桜の渡し)の上流に位置して、大和・西国・熊野からの参宮客をここで対岸山田へ渡したのが、この「柳の渡し」であった。江戸時代、参宮が盛んになった頃の、この水辺には、その名の通り青い柳がしげり、掛茶屋が軒をならべてにぎわっていた。ここを渡れば神都、念願のお伊勢参りの歴史を柳の渡しは黙ってみつづけてきた。柳の渡しは、明治30年、参宮鉄道の開通でほぼその役割を終え、同44年度会橋の架橋で終止符をうった。



尾崎号堂記念館



桜の渡し



柳の渡し



橋	宮川橋	みやがわばし	A1	宮川2 明治元年架橋 大正8年本木橋 昭和24年鋼橋
橋	筋向橋	ふじかいばし	D2	常盤2
橋	度会橋	わたらいばし	A1	中島12 明44架橋昭8鋼橋
電車	参宮線宮川鉄橋	さんぐうせん みやがわてつきょう	A1	宮川2 いにしへの伊勢
電車	砂利置場	じゃりおきば	B1	宮川2
電車	伊勢電気鉄道鉄橋	いせでんきてつどうてつきょう	B4	中島2 いにしへの伊勢
電車	伊勢電気鉄道線	いせでんきてつどうせん	CD4	いにしへの伊勢
駅	宮川堤駅	みやがわつつみえき	C4	辻久留2
駅	山田上り駅	やまだかみぐちえき	D1	常盤1 元筋向橋駅
駅	山田西口駅	やまだにしぐちえき	D4	辻久留2
神社	松井孫右衛門社	まついまごえもんしゃ	B4	中島2 小学校の頃に教わりました。
	宮川の洪水に悩まされていた人々が、その怒りを治めるために人柱を立てようということになり人選のために、着物に赤い糸で縫ってある人を探した所、庄屋の孫右衛門がわざと自分を選ばれるようにして人柱になったということを小学校の道徳の時間に習った。			
神社	上社	かみのやしろ	C4	辻久留1



上社



村山砦跡碑

上社説明文:むかし、当社地には外宮の撰社志等美神社・同大(人・天?)河内神社・同末社打懸神社があったと考えられています。しかし、戦国時代、久しく殿舎の造替もされず荒れはてていたのを、このあたりの住民がこの地の神(産土神うぶすまかみ)としてまつて今日に至りました。その故か主祭神は右神社のご祭神と同じです。しかし当社は古く八王子または牛頭(ごず)社と称され、現に牛頭(ごず)さんと呼ばれています。宮川堤防の守護をしている神も当社のご祭神です。明治3年牛頭(ごず)社を上社、八王子社を並宮と改称。(宇治山田明治年代記 参照)

文明18年(1486)宇治と山田が争った際、国司北畠氏と手を組んだ宇治に対し、山田側は御師村山(榎倉)武則を大将としてこのあたりの高台にこもって対抗した。伊勢市記念碑一覽より



伊勢音頭資料館



威勝寺跡 上社裏(ここの池が清川の源流か?)

久留山威勝寺跡:真言宗の寺。本尊は不動明王。久留嘉左衛門尉威勝オシツが創建。境内の池の中に弁才天を祀る。大師堂はその奥にあり、本堂の左丘の上に薬師堂があり、俗に峰の薬師と称した。寺院跡は現在、久留山荘として保存。現存する八臂弁才天は室町時代の作と伝えられている。明治3年廃寺。復刻「山田惣絵図」解説書より

久留山威勝寺跡説明文:この寺は久留嘉左衛門尉威勝が天文年中(16世紀中ごろ)創建したとされています。寛永20年(1643)といわれる伊勢市最古の地図にも大きく描かれています。境内の池をめぐる石積みの多い庭は?い趣の中に風格を漂わせています。池辺に弁財天坐像(室町時代)を祀る小祠があります。善光寺(吹上1丁目)本堂は本寺のもと大師堂(寛永3年 1626 在銘)でありました。またその近くに石造月持供養塔(元亀3年 1572 在銘)もありました。さらには門前に大水2年(1522)在銘の石造六地藏石幢もあったといわれています。明治3年廃寺となりました。

神社	草奈伎神社	くさなぎじんじゃ	D2	常盤1
神社	大間国主神社	おおまくにぬしじんじゃ	D2	常盤1
寺	玄忠寺	げんちゆうじ	D3	二俣2
	玄忠寺 浄土宗鎮西派京都知恩院末。本尊は阿弥陀如来。1688~1704 元禄年中の創建とも、もと越坂にあったのを移建したともいう。境内にある六字名号板碑は 1501 明応10の銘があり、県下最古の号板碑。復刻「山田惣絵図」解説書より			
寺	地藏院	じぞういん	A4	川端 五二会ホテル 遺構
寺	法住院	ほうじゆいん	D3	浦口3 かさもり稲荷
	花慶山法住院山安寺:天台宗山門派比叡山延暦寺末。本尊は不動明王。885~9 仁和年中 智證大師が建立。1556 弘治2清重法印が中興。1670 寛文10の伊勢大火で縁起が焼失し沿革が不明。復刻「山田惣絵図」解説書より			

寺	法和寺	ほうわじ	C2	中島1 現浄久寺
碑	山口誓子句碑	やまぐちせいしくひ	C4	中島2 松井孫右衛門社のそば
碑	村山砦跡碑	むらやまとりであとひ	D3	



玄忠寺



この辺の清川はまだ清流



地藏院



法住院



法和寺 現浄久寺



出雲佐祖社 浄久寺境内にある



山口誓子句碑

邸	伊藤史郎家	いとうしろうけ	C3	辻久留1
邸	杉本家	すぎもとけ	C3	辻久留1
会社	専売局出張所	せんばいこうしゃしゅつちょうじょ	D2	常盤2 現 日本たばこ産業
工場	宮川製?所	みやがわせい?じょ	C3	中島2
工場	度会製糸場	わたらいせいしじょう	D3	二俣2 現 中島小学校?
工場	東洋紡績宮川工場	とうようぼうせきみやがわこうじょう	CD1	御菌町高向 現 横浜ゴム三重工場
商店	人力帳場	じんりきちょうば	C3	辻久留1
商店	滝川商店	たきがわしょうてん	C3	辻久留1
商店	中村市五郎書店	なかむらいちごろうしよてん	C3	辻久留1
商店	中田履物店	なかたはきものてん	C3	辻久留1
御師	橋本大夫邸	はしもとだゆうてい	D2	常盤2
旅館	伊藤館旅館	いとうかんりよかん	C3	辻久留1

ミニチュア姫路城

テレビで盛んに紹介されているので見てきました。

円座町の井村さんが長年苦勞されて建築されたもので、大変精巧な姫路城でした。





参考文献

フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』、伊勢商工会議所・伊勢文化舎発行「検定 お伊勢さん」写真集 明治大正昭和 伊勢二見小俣、目で見ると伊勢・志摩の100年、図説 伊勢・志摩の歴史 下巻ほか 寛永20年内外宮領図(1643)、寛永中山田郷内惣図(1670)、山田惣絵図(1662)、御神領宇治山田町在惣図(1672) 享保年中宮川以東神領之図(1725 頃)、伊勢路見取絵図(1797)、山田町之図(1815)、山田町分細見(1850)、神都実測図(1900 明治33年)、宇治山田市平面図 宇治山田市編纂(1919 大正8年)、宇治山田商工業案内地図 発行者不明 (1920 大正9年)、宇治山田市(地図) 東京交通社発行 (1923 大正12年)、宇治山田近傍(地図) 大日本帝国陸地測量部(1930 昭和5年) 橋爪忠三氏・川端義夫氏想起による作成地図の柴田勉氏他の転写地図 (明治初年・30年頃、大正年間～昭和15年、昭和3年・15年・20年末) 宇治山田市街図 滝川書店発行(1954 昭和29年)、伊勢・鳥羽周辺地域図 人文郷土地図発行(2005 平成17年)、その他、各種地図資料